

Website

都市にも地方にも暮らしてみよう

家は一つ、住所も一つという常識が覆る時代がやってきた。

ADDressは、月額制で日本各地の家に住める注目のサービスだ。

2033年には全住宅の3割が空き家になると予測されているほど、地方の空き家問題は深刻なものとなっている。そんな中、日本各地の遊休物件を活用し、地方に暮らしてみたい人に貸すことで、空き家問題を解決すると同時に「多拠点居住」という新しいライフスタイルを提案している。

日本の豊かな自然の中で暮らしてみたい・仕事してみたい、生活の質を高めたいと考えている人は、一步を踏み出すきっかけとして、このサービスを活用してみるとよいだろう。



<https://address.love/>

Tool

地域内にお金を留めさせる
注目の地域通貨

「さるぼぼコイン」は飛騨信用組合が2017年にリリースした、飛騨地域限定で使える電子地域通貨だ。

スマホでアプリをダウンロードし、日本円をチャージして加盟店で使うという仕組み。その手軽さが人気となり、今や地域で約40%にまでシェアを広げている。

特徴として、さるぼぼコインでしか買えない幻の料理や、名物案内人による町並み特別ツアー、そして山の販売に至るまで、ユニークなものや体験を取り揃えている。地域の中での取引が増え、お金の循環を生み出すことができ、地域の経済の活性化につながっているという。

観光客にとっても住民にとっても魅力的なこの地域通貨に、益々注目していきたい。



さるぼぼコイン

SARUBOBO COIN

<https://sarubobocoin.com/>

Book

パートナーシップを築く
非暴力コミュニケーション(NVC)

社会は、家族や友人から、組織・国際関係など、あらゆる人間関係で成り立っている。それらを、支配・対立・緊張・依存の関係から、お互いを豊かにし合う関係へと変えることができれば、どんなに素晴らしいだろうか。

それを可能にする考え方として、アメリカの臨床心理学者マーシャル・B・ローゼンバーグ博士によって提唱されたのが、NVC (Nonviolent Communication : 非暴力コミュニケーション) という自分の内外に平和をつくる手法だ。それは、頭で判断・批判・分析・取引などをする代わりに、自分自身と相手の心の声に耳を傾けることから始まるという。

パートナーシップづくりに日々励まれていらっしゃる皆さまに、新たなアプローチとして是非参考にして頂きたい。

『「わかりあえない」を越える』

マーシャル・B・ローゼンバーグ(著/文)、今井麻希子(翻訳)、鈴木重子(翻訳)、安納献(翻訳)
海士の風(2021年12月)
定価 1,900円+税



documentary

明日の地球を考える旅

サステナブルなライフスタイルへの変換が求められる今、世界のさまざまな地域の暮らし方をのぞいてみるのはいかがだろうか。

Netflixの新リアリティシリーズ『ザック・エフロンが旅する明日の地球』は、俳優のザック・エフロンが、健康ライフの専門家、ダリン・オリエンと世界中を旅し、「ヘルシーでサステナブルなライフスタイルとは何か?」を探求するシリーズだ。

時にはペルー奥地のアマゾン熱帯雨林へ、時にはアイスランドの再生可能エネルギーの現場へと足を運び、そこで



生きる人々の姿勢や、自分の身体と地球とのつながりを学んでいく。

今の暮らしを客観的に見つめなおすきっかけになるだろう。

Netflixシリーズ『ザック・エフロンが旅する明日の地球』独占配信中
<https://www.netflix.com/jp/title/80230601>